

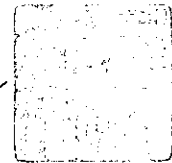
行政文書公開決定通知書

2 観名保第 202 号  
令和 3 年 3 月 17 日

名古屋市民オンブズマン  
代表 新海 聡 様

実施機関












名古屋市長 河村 たかし



令和3年2月15日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第 1項の規定により、次のとおり公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	復命書、持参資料 (平成 30 年 7 月 9 日分)	
行政文書の公開の日時及び場所	日時	令和 3 年 3 月 22 日 午前 9 時 30 分 午後
	場所	市民情報センター (市役所西庁舎 1階)
行政文書の公開の方法	1 閲覧      ② 写しの交付      3 視聴	
備考	<決定を行った所管課・公所> 観光文化交流局名古屋城総合事務所保存整備室 TEL 052-231-2488 ※同行した観光文化交流局ナゴヤ魅力向上担当部長に係る請求部分に関しては、別途観光文化交流局観光交流部観光推進課から決定処分がされます (令和 2 年度からナゴヤ魅力向上担当部が観光交流部に改組のため)。	

注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。


局長	所長	保存整備室長	保存整備室(補職略)
	旅行者		(係長)(村木)(荒井)(額瀨)(遠藤)(森)(早川)(西村)(蜂矢)(矢形)(小村)  旅行者  旅行者     
	総務課長	ナゴヤ魅力向上室主幹(都市魅力の向上にかかる特命事項の処理)	
			

平成 30 年 7 月 10 日

## 復 命 書

名古屋市長 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所

所長 西野輝一 

主幹 荒井敦徳 

主幹 村木 誠 

平成 30 年 7 月 9 日 (月) に、石垣部会打ち合わせのため、名古屋市東京事務所へ出張を命ぜられましたので、下記の通り報告いたします。

### 記

#### 1 日時・場所

平成 30 年 7 月 9 日 (月)

16:00~18:00 名古屋市東京事務所

#### 2 参加者

(石垣部会構成員) 北垣座長、赤羽副座長、宮武構成員、千田構成員

(文化庁記念物課) 山下主任調査官、中井調査官

(名古屋市)

西野所長、荒井主幹、村木

桜井部長、近藤生涯学習部長、片岡文化財保護室長、深谷主査

田中特別秘書、佐藤東京事務所長

### 3 内 容

石垣部会構成員、文化庁調査官と名古屋市で、天守台石垣の保全について意見交換を行った。

7月13日に開催予定の石垣部会用の資料『天守台石垣の保全と安全対策』に関し、これまでの調査内容、それに基づいた保全の方針、調査と石垣整備のスケジュール等について部会員と意見交換した

#### <調査内容・保全の方針>

今回の資料では、石垣の調査、検討が足りない。

天守台石垣の状態が悪く、崩れる危険性があるのに資料に書かれていない。

保全のために何をすることが書き込んでない。

#### <建物基礎>

穴蔵石垣は、昭和だからといって外して良いとはならない。

#### <スケジュール>

天守閣を復元するかどうかを別にして(部会はそれには関与しない)、石垣の修復をまずやらねばならない。工事の後でやるというのはダメ。

一般論として、修理が先。

#### <その他>

部会に市長が来ることは問題ない。

北面の孕みだしは危険な状態なので、市長、副市長、議員にも見せた方がよい。

調査研究センターは独立した組織でないといけない。

#### <7月13日の部会>

次の部会の議題は、天守台石垣保全、小天守周り発掘、ケーソン下ボーリング、搦手。